



本市のシンボルツリーが決定しました!

■問合せ/都市整備課公園緑地担当



あなたのお気に入りの樹木も!
シンボルツリーを募集します

緑に関する意識を高めるため、広く市民に親まれる樹木など(公共用地、または私有地の樹木及び街路樹)をシンボルツリーとして募集します。

☑健全で樹姿が美観上優れており、次のいずれかに該当するものまたは米沢市として後世に残したいもの

- ①地上 1.5 m の幹まわりが 1.5 m 以上
- ②樹高が 10 m 以上
- ③株立ちの場合、高さ 3 m 以上

■応募方法/申請書に必要事項を記入し、応募する樹木の撮影した写真を添付の上、同意書と一緒に持参または郵送してください。申請書と同意書は都市整備課にあります。

締 6月15日(金)

※郵送の場合、当日消印有効

甲 都市整備課
公園緑地担当



多くの市民に親しまれている樹木などを広く市内外の皆さんにお知らせすることにより、緑の保全と緑に関する意識を高めるために、昨年募集したシンボルツリー。その第1回の認定式が3月末に市役所で行われ、4本の樹木が認定されました。歴史ある樹木を後世に残し、花と樹木におおわれたまちを目指しましょう。



認定された樹木

松が岬公園のモミ



- 幹回り/4.8 m
- 樹高/25 m
- 推定樹齢/約450年
- △樹木解説▽

このモミの木は、松が岬公園の北東部、従三位上杉曦山公の碑の西に位置し、松が岬公園内においても1、2位を競う巨木です。間近で見るとその迫力に圧倒されます。上杉の歴代の藩主がこの木を眺めてきたものと思われま



林泉寺のシダレザクラ



- 幹回り/2.7 m
- 樹高/13 m
- 推定樹齢/約230年
- △樹木解説▽

このシダレザクラは、NHK大河ドラマ「天地人」で有名な直江兼続のお墓もある春日山林泉寺境内入口に位置し、上杉氏第10代鷹山公がお手植えされたと伝えられています。これまでも、関係者の手により大切に管理され、毎年春には満開の桜で魅了しています。



普門院の平洲ツバキ



- 樹高/3.5 m (南北に7 m、東西に4 m)
- 推定樹齢/約200年~220年
- △樹木解説▽

この平洲ツバキは、普門院境内本堂前、一字一涙の碑の西に位置し、上杉鷹山公に請われて米沢を訪れた細井平洲先生が、江戸からこのツバキの一株を持参し、関根の普門院に植栽されたと言われています。以来、220年の長きにわたり、代々の住職により大切に保護、手入れされました。



旧愛宕小学校のポプラ



- 幹回り/4.8 m
- 樹高/20 m
- 推定樹齢/約75年
- △樹木解説▽

このポプラは、旧愛宕小学校校舎南側に位置し、昭和18年国民学校新築の際に植樹されたものです。昭和18年~平成元年に子ども達の成長を見守りながら共に成長してきました。



まだまだ市内にある 天然記念物の樹木

本市には、今回認定されたシンボルツリー以外にも県と市の景観条例で指定された樹木があります。

【景観重要樹木】

万歳の松

【県の天然記念物】

山上の大きくわ、長町裏のエゾエノキ、西明寺のトラノオモミ、

【市の天然記念物】

上小菅観音堂のケヤキ、塩井神社のエノキ、李山宮ノ前諏訪神社の大杉



万歳の松▶